

【国民福祉委員会】

(1) 審議概観

第144回国会において、本委員会に付託された法律案はなかった。
また、本委員会付託の請願29種類161件のうち、4種類4件を採択した。

〔国政調査等〕

第143回国会閉会後の11月10日から12日にかけて、大阪府においてダイオキシンの健康影響に関する実情を、山口県において高齢者介護、子育て支援等に関する実情を調査するために委員派遣を行い、大阪府では豊能郡美化センターを、山口県では山口あかり園、山口県立大学看護学部、山田保育園等を視察した。

第144回国会においては、12月3日、社会保障等に関する調査を行い、派遣報告を行うとともに、医療提供者（医師・歯科医師）数の見直しの在り方、精神病院入院患者の処遇の改善、てんかん患者のノーマライゼーション、介護保険料の額及び特別徴収の基準額、基礎年金国庫負担の引上げ、ダイオキシン対策、リプロダクティブヘルス/ライツ、小児医療の在り方等の問題について質疑が行われた。

文教科学

国民福祉

(2) 委員会経過

○平成10年12月3日（木）（第1回）

- 社会保障等に関する調査を行うことを決定した。
- 派遣委員から報告を聴いた。
- 医療提供者（医師・歯科医師）数の見直しの在り方に関する件、精神病院入院患者の処遇の改善に関する件、てんかん患者のノーマライゼーション等に関する件、介護保険料の額及び特別徴収の基準額等に関する件、基礎年金国庫負担の引上げに関する件、ダイオキシン対策に関する件、リプロダクティブヘルス/ライツに関する件、小児医療の在り方に関する件等について宮下厚生大臣、政府委員、厚生省及び外務省当局に対し質疑を行った。

○平成10年12月14日（月）（第2回）

- 請願第79号外3件は、採択すべきものにして、内閣に送付するを要するものと審査決定し、第1号外156件を審査した。
- 社会保障等に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。